

日本語講座に関するQ & A

日本語講座に関するよくある質問の回答一覧です。

【Q1】交通費は支給されますか。

【A1】ご自宅、またはご自身の学部から日本語講座までの交通費の支給はございません。

【Q2】学外の活動で発生するお金は、個人負担になるのでしょうか。

【A2】当講座に係る学外での活動（法学部から訪問先までの往復交通費、入場料や参加料、保険料等）は大学で負担します。ただし、現地解散の場合、訪問先からご自宅までの交通費は、ご自身での負担となります。

【Q3】当講座に係る参加費は発生しますか。

【A3】参加費は発生しません。

【Q4】英語のレベルはどれくらい必要ですか。

【A4】英語等の語学レベルは、特に定めておりません。

参加しているボランティア学生の中にも、英語に苦手意識を持っている方はたくさんいます。

留学生との意思疎通をはかるため、多少英語を使う機会もあるかもしれませんが、留学生は日本語を勉強しに来日しているため、優しい日本語を使ってください。

【Q5】就職活動と日本語講座のクラスが被ってしまった場合は、欠席しても大丈夫でしょうか。

【A5】日本語講座では、ボランティア学生の参加を前提に、留学生の授業予定を組んでおります。

そのため、やむを得ない場合以外は、欠席しないようお願いします。

どうしても欠席しなければならない場合は、他のボランティア学生に代理で出席してもらうことも可能です。代理出席は、学期中2回までは出席とみなされます。

なお、クラスの出席率が60%未満の場合は、次学期を継続して参加することができませんので、その点も含め、ご検討ください。

【Q6】ワークショップに参加した場合、ボランティアに必ず登録しなければならないのでしょうか。

【A6】ワークショップに参加したら、必ずボランティアの登録をしないといけないわけではございません。

説明動画の視聴、及びワークショップにご参加いただいた上で、当講座へのご登録をご検討ください。

なお、ワークショップを欠席する場合は、事前に日本語講座事務室（jlpl.volunteer@nihon-u.ac.jp）までご連絡ください。

【Q7】ホームページに記載されている曜日に、週1回クラスに参加するということでしょうか。

【A7】月曜日～金曜日の2時限目（10時40分～12時10分）、火曜日の3時限目と4時限目の通し（13時00分～16時10分）、木曜日の3時限目（13時00分～14時30分）のうち、ご希望の曜日・時限を考慮して、こちらで決定した曜日時限のクラスに毎週、週1回参加していただく形となります。

【Q 8】 当講座には登録せず、ワークショップのみ参加したいですが、可能でしょうか。

【A 8】 ワークショップは、日本語講座ボランティアに参加することを前提としたワークショップとなっておりますので、ワークショップのみのご参加はご遠慮ください。

【Q 9】 ボランティアに登録せずにランゲージエクスチェンジパートナー制度を利用することは可能でしょうか。

【A 9】 ランゲージエクスチェンジパートナー制度の利用対象者は、ボランティアに登録している学生のみとなります。